

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET PROTECT on-prem V12.1（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品のコンポーネント

本製品を利用頂くためには、以下のコンポーネントをインストールする必要があります

- ・ ESET PROTECT Server
- ・ ESET PROTECT Web Console
- ・ ESET Management Agent

次のサポートコンポーネントは必要に応じてインストールしてください。

- ・ Rogue Detection Sensor
- ・ ESET Bridge

■ 本製品で利用可能なデータベース

本製品は、以下のデータベースをサポートしています。

- ・ Microsoft SQL Server 2016
- ・ Microsoft SQL Server 2017
- ・ Microsoft SQL Server 2019
- ・ Microsoft SQL Server 2022
- ・ MySQL 8.0
- ・ MySQL 8.1
- ・ MySQL 8.4

- ・ MySQL 9

■ 本製品の ESET PROTECT Web Console で利用可能なブラウザ

本製品の ESET PROTECT Web Console は以下のブラウザをサポートしています。
Web ブラウザを常にアップデートすることを推奨します。

- ・ Microsoft Edge
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Google Chrome
- ・ Safari
- ・ Opera

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品のオールインワンインストーラーを保存したフォルダーのパスに日本語が含まれている場合、インストールできません。パスに日本語が含まれないフォルダーに保存して実行してください。
- ・ 本製品は、日本語を含むユーザー名のユーザーでインストールすることはできません。
- ・ 旧バージョンの ESET PROTECT から、本製品に直接アップグレードすることができます。アップグレード前に、データベース等が本製品のサポート要件を満たしていることをご確認ください。詳細については、以下をご確認ください。
https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/151?site_domain=business
- ・ 本製品の各コンポーネントをインストールするサーバーに、それぞれ以下のプログラムがインストールされている必要があります。

□ ESET PROTECT SERVER (Windows 版)

- Microsoft .NET Framework 4 ※
- 本製品で利用可能なデータベース

※ Microsoft SQL Server 2022 をインストールする場合、Microsoft .NET

Framework 4.7.2 以降が必要です。サーバーマネージャーの機能の追加よりインストールするか、Microsoft の Web ページからダウンロードしてインストールしてください。

□ ESET PROTECT SERVER (Linux 版)

□ Redhat 系 OS に必要なパッケージ名一覧

- openssl 1.0.1e-30 以上 3.x 以下 ※1
- cifs-utils
- samba ※2
- samba-winbind-clients ※2
- openldap-clients
- policycoreutils-devel ※2
- lshw
- krb5-workstation ※2
- cyrus-sasl-gssapi
- cyrus-sasl-ldap
- net-snmp-utils ※2
- net-snmp ※2
- xorg-x11-server-Xvfb
- gtk3 (Rocky Linux のみ)
- nss
- atk
- at-spi2-atk
- libXcomposite
- libXdamage
- libXrandr
- libxkbcommon
- mesa-libgbm
- pango
- alsa-lib
- tar
- 日本語フォント(任意の Linux 用日本語フォント)
- 本製品で利用可能なデータベース
- 本製品で利用可能なデータベースコネクタ ※3

□ Debian 系 OS に必要なパッケージ名一覧

- openssl 1.0.1e-30 以上 3.x 以下 ※1
- cifs-utils
- samba ※2
- ldap-utils
- libsasl2-modules-gssapi-mit
- lshw
- krb5-user ※2
- snmp ※2
- xvfb
- libnss3
- libatk1.0-0
- libatk-bridge2.0-0
- libxcomposite1
- libxrandr2
- libxkbcommon0
- libgbm1
- libpango-1.0-0
- alsa-lib
- selinux-policy-dev ※2
- libasound2
- libcups2
- libcairo2
- 日本語フォント(任意の Linux 用日本語フォント)
- 本製品で利用可能なデータベース
- 本製品で利用可能なデータベースコネクタ ※3

※1 OpenSSL 3.0 以降を使用する場合は、インストール後に設定変更が必要です。

https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-

[JP/database_requirements.html?prerequisites_server_linux.html](https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-JP/database_requirements.html?prerequisites_server_linux.html)

※2 用途に応じて導入してください。詳細はオンラインヘルプをご確認ください。

https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-

[JP/database_requirements.html?prerequisites_server_linux.html](https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-JP/database_requirements.html?prerequisites_server_linux.html)

※3 利用可能なデータベースコネクタは、オンラインヘルプをご確認ください。

https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-JP/database_requirements.html?database_requirements.html

□ ESET PROTECT Web Console (Windows 版)

- Java 17, 21 64bit
- Apache Tomcat 9 64bit

□ ESET PROTECT Web Console (Linux 版)

- Java 17, 21 64bit
- Apache Tomcat 9 64bit

□ Rogue Detection Sensor (Windows 版)

- WinPcap 4.1.0 以上

□ ESET Management Agent (Linux 版)

- openssl 1.0.1e-30 以上 3.x 以下
- lshw

■ 製品マニュアル

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ (インストール/アップグレード/移行)

https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-JP/

オンラインヘルプ (管理)

https://help.eset.com/protect_admin/12.1/ja-JP/

■ 使用上の注意事項

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

- 製品自動アップデート有効のポリシーが「すべて」に適用されます。
製品自動アップデートを無効にするには、製品自動アップデートを無効に設定したポリシーを作成し、適用する必要があります。
詳しい設定方法についてはオンラインヘルプ補足資料をご確認ください。
- 本製品のオールインワンインストーラーを用いてアップグレードした場合は、OSの再起動を行ってください。
- 本製品のソフトウェアインストールタスクよりプログラムをインストールする際、製品バージョンを選択すると、「エンドユーザーライセンス契約が同意される最新の製品バージョンをインストールできます」にデフォルトでチェックが入ります。

チェックが入ることで、選択したバージョンより新しいバージョンの製品がインストールされる場合があります。ご注意ください。

■ 既知の問題

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点：

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- 「ESET Livegrid レピュテーションおよびフィードバックシステム」ダイアログのボタンが操作できない現象について

ライセンス管理画面上で「ライセンス管理を簡素化」画面と「ESET Livegrid レピュテーションおよびフィードバックシステム」ダイアログが同時に表示された際に、「ESET Livegrid レピュテーションおよびフィードバックシステム」ダイアログのボタンが操作できない（「後で通知する」などのボタン操作ができない）現象を確認しています。

回避策として、以下のいずれかの操作をすることにより、「ESET Livegrid レピュテーションおよびフィードバックシステム」ダイアログのボタンが操作できることを確認しております。

- ・製品認証キーのライセンス登録を削除する。（ESET Business Account/ESET MSP Administrator/ESET PROTECT Hub いずれかのアカウントでライセンスを登録してください。）
- ・URL の“https://IP アドレス/era/webconsole” 以降の部分削除し、再アクセスする。
- ・Web コンソール右上の[ヘルプ] > [バージョン情報]より、バージョン情報画面へ移動する。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset>

ユーザースایت：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ（インストール/アップグレード/移行）

https://help.eset.com/protect_install/12.1/ja-JP/

オンラインヘルプ（管理）

https://help.eset.com/protect_admin/12.1/ja-JP/